

予算特別委員会での審査

平成21年度一般会計および5特別会計予算案は、予算特別委員会で4日間にわたって審査されました。3面から5面を通し、一般会計予算案の歳出での主な内容をお知らせします。

総務費

男女平等推進プラン

質問 現行プランの見直し、新たなプランの策定をしていく中でどのように市民の声を聞いていくのか。
答弁 21年度後半から策定作業に入っていく。市民の声を反映については、東久留米市男女平等推進市民会議に諮問する形を考えているが、フォーラム、パブリックコメント等のような方法が良いか協議しながら進めていきたい。

地域手当

質問 支給率について、①国の基準6%、都の基準18%、今後どちらに合わせるのか、②市独自の基準を設定する考えは、③国の基準を超える場合、特別地方交付税でペナルティーが科されるということだが、どの程度か。
市長 ①市職員の給料表は

民生費

大道幼稚園跡

質問 幼稚園閉園後は子育て支援機能の充実に活用するというのが、公有財産の活用として4月以降公募するプロポーザルの選定基準は。
答弁 現在検討中。公有財産規則で定められている事項およびその背景にある理念に合致するものであれば枠にはめ込んだ提案ではなく、自由な発想で応募してもらいたい。

私立幼稚園保護者負担軽減

質問 公立幼稚園が全園廃止になる中で、私立幼稚園に通う方に対する負担軽減策を拡大すべきではないか。市長 この部分については増額は図っていないが、他の子育て支援策は大幅に充実させている。

くぬぎ児童館

質問 指定管理者制度を導入することで、①どのようなサービスの拡充を考えて

勧奨退職

質問 自己都合の退職であっても勧奨退職要綱の規定に合致すれば勧奨退職と認められる運用を見直すべきではないか。
答弁 早期退職を促し、新陳代謝の効果を狙う目的があり、定員適正化にも一定の効果があったと受け止めている。適正化計画達成後そのような議論があってもよいのではないかと考えている。

勤奨退職の際に生じる特別退職負担金とはどういふものか。

答弁 普通退職の場合の支給額と、定年または勧奨退職の場合の支給額との差額分を市が負担するものである。

高齢者施策

生活支援ヘルパー派遣事業について

質問 アンケート結果では、利用したいサービスとしてかなりのニーズがある。必要な方に支援が行き渡るようにできないか。
答弁 介護保険の認定審査で非該当になった方には、生活支援のホームヘルプなどのサービスがあること、

災害時要援護者

質問 名簿の作成についての対応は。
答弁 高齢者、障がい者、要介護者、妊産婦および乳幼児等について、郵送で「手挙げ方式」によるリスト作成を考えている。

各会派の意見表明

上記(3~5面上欄)のような予算特別委員会の審査を経て、3月26日の本会議で各会派の賛否討論(意見表明)が行われ、一般会計および国民健康保険・後期高齢者医療の2特別会計は賛成多数で、老人保健・介護保険・下水道事業の3特別会計は全員賛成で可決されました。

自民クラブ

つけを先送りしない改革予算を評価
最近5年間で最大規模となる平成21年度一般会計予算の特徴は、30年来的課題である東京都への消防委託に向けた大規模な予算措置がなされたことである。委託により、消防体制は点ではなく面でとらえる高いレベルに移行する。厳しい状況の中でも重要な施策に重点的かつ効果的に財源を配分し、①就労している保護者への子育て支援②活力のある学校づくり③都市基盤の安全性、快適性の確保④

公明党

さらなる改革に果敢に挑め

野崎市政7年間の行財政改革の取り組みとして、国民健康保険の応能応益割合を国基準に改め交付金の増額を図った結果、一般会計からの繰入額を減らし、保険料を安く設定できた。最も大きい成果と評価する。一般会計予算は、消防事務委託・保育園民営化など行財政改革への取り組みは先送りせず、予算を確保した。義務教育医療費無料化、都市計画道路整備など、国や都の補助金制度を活用しながら懸案事項の解決を図

予算討論(要旨)

公民館の役割は終わった。公民館から生涯学習センターへ、子どもから高齢者まで、一生を通じて行う学習施設として時代の要請に添えるべきである。
公立幼稚園跡地の活用について、シルバー人材センター施設を対象としたことや広く民間の発想に求めることを評価する。
不況対策として、中小企業者資金融資制度に係る特例措置の期間延長など速やかに取り組まれたことを評価する。

後期高齢者医療特別会計予算案について

後期高齢者医療特別会計予算案について、高齢化社会でも安心して医療を受けられる、安定した財源確保のために必要な制度である。また、健診料は対象者が増える中で一部負担はやむをえないと考え、賛成する。
老人保健特別会計予算案について、意見を付すことなく賛成する。
介護保険特別会計予算案について、基金を投入し適切な保険料を定めたことを評価し賛成する。
下水道事業特別会計予算案について、引き続き「公的資金補償金免除繰上償還制度」を活用し繰り上げ償還を行ったことを評価し賛成する。

4面上欄につづく

4面下欄につづく